



報道資料

広島県安芸郡府中町

提 供 日	令和7年6月18日
問い合わせ	府中町環境課環境保全係 (担当者 竹下) 電話 082-286-3244

府中町内で目撃されたツキノワグマに対する 今後の対応方針について

1 対応方針の趣旨

6月6日(金)18時30分頃、府中町みくまり三丁目の中国自然歩道でクマの目撃情報が寄せられて以降、確かなクマの目撃情報が確認されていない状況である。

また、中国自然歩道周辺の痕跡調査の結果や監視カメラの映像においてもクマは確認されず、クマが現場周辺の山中に定着している可能性は低く、再び市街地周辺に出没するリスクも極めて低いと考えられることから、今回のクマ目撃情報に伴う警戒体制の収束を図る。

2 現在までの経緯と取り組みの状況

6/9(月)	6/6 18:30頃 みくまり三丁目の中国自然歩道においてクマの目撃情報を受ける
	広島東警察署と連携し、周辺のパトロールを強化
	府中町HP・公式LINE・安全安心メールで町民に情報提供
	中国自然歩道を通行止め措置
	広島県と連携し現場周辺の痕跡調査を開始
6/10(火)	引き続き現場周辺のパトロール及び痕跡調査を実施
6/11(水)	引き続き現場周辺のパトロール及び痕跡調査を実施
6/12(木)	瀬戸ハイム二丁目の山越公園にクマと思われる足跡があるとの情報提供
	広島県と山越公園周辺の調査の結果、足跡は中型から大型犬のものと判明
	中国自然歩道に監視カメラ3台を設置
6/13(金)	痕跡調査は一旦終了しカメラによる監視を継続
6/16(月)	6/15 17:50頃 山田五丁目の東海田広島線でクマらしき生物を見たとの情報提供
	山田五丁目の痕跡調査を行うが、クマの痕跡は確認されず
	中国自然歩道の監視カメラの映像解析の結果、クマは確認されず

3 今後の対応に係る検討

6月6日(金)18時30分頃のクマ目撃情報により、中国自然歩道周辺を5日間延べ21人で山林内の痕跡調査を行ったがクマは発見されず、監視カメラの映像においてもクマは確認されなかった。

以上の結果により、クマが中国自然歩道周辺の山中に定着している可能性は低いと考えられ、再び市街地周辺に出没するリスクも極めて低いと考えられる。

また、広島県や有識者の意見を踏まえ、今回のクマ目撃情報に伴う警戒体制から収束を図ることとした。

4 今後の対応方針

上記の検討を踏まえ、6月16日(月)に実施したパトロールをもって警戒体制を一旦終了する。また、引き続き情報収集を行い、新たな情報が寄せられた場合、情報の正確性を確認したうえで、対応を検討する。